

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面1枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは5MB以下としてください。

※事務局記入欄

【様式2】

No. 74

**エントリー学校名：**

青森県十和田市立第一中学校

**活動名：**

生きた知識と学びの力 ~つなぐ・つながる・つなげる~

**解決すべき課題：**

授業で得た知識や技能が覚えているというだけのものとして終わっていないだろうか。覚えていることを知識というならば人間はAIやコンピュータに敵うわけがない。生徒が学んだことで何ができるようになったかに気付き、他の学習内容や生活場面でもそれらを活用することで、はじめて知識や技能は生きたものとなる。様々な知識を有機的に結び付けて活用し、課題解決を図ることのできる生徒を育てていくことが重要であると考えた。

**目標・方針：**

「ふるさとと共に生きる単元学習」を核とした探究型の単元カリキュラムを、教科相互や地域素材とつないでデザインすることによってパフォーマンス課題を設定する。仲間と共に深く学び続けながら、学びの力を身に付け、よりよく生きることができるようになる。そのために、①学習スキルを明確にした授業づくり、②わくわくする学習課題とパフォーマンス課題の設定、③総合的な学習の時間を中心とした思考ツールの活用、④学習の振り返りと、様々な知識をつなげる「つなげタイム」の設定に取り組んだ。

**活動内容：**

キャリア教育の視点に立って「ふるさと学習」を核とした総合的な学習の時間を中心に、各教科で学習した知識や経験を統合し、地域や社会の人々とのかかわりの中で課題解決に向け活用できる場面を設定する。

- ① 「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」で身に付けさせたい学習スキルの焦点化（資料1）
- ② 教科相互や地域素材を反映させた「わくわくする」学習課題から、社会とつながるための「パフォーマンス課題」の設定による知識・技能を活用・発揮できる学習活動（資料2）
- ③ 総合的な学習の時間での3年間を見通した「ふるさと学習」への取組と教科等横断的な指導計画（単元配列表）の作成及び思考ツールの活用（資料3）
- ④ 一日の学習を学習スキルを中心に整理し、振り返る「つなげタイム」の実施（資料4）

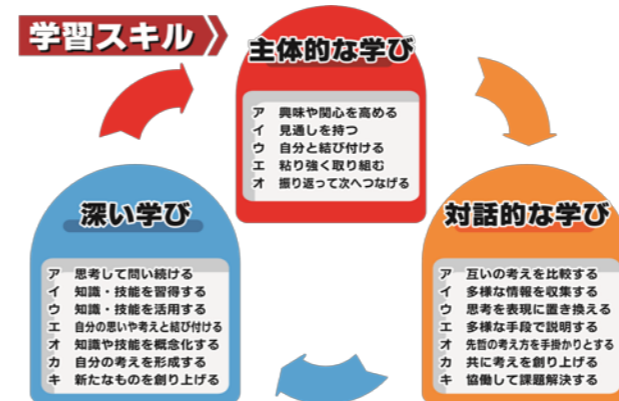
**活動の成果：**

- 1 主体的な学びについて：家庭で自主的に学習に取り組む生徒が増加した。また、地域や社会への問題についての課題意識が高まり、自分ごととして考えるようになった。
- 2 対話的な学びについて：話し合う活動により自分の考えが広がったり深まったりすることを実感するとともに、自分の考えがどうすれば相手に伝わるかを考え、表現方法を工夫するようになった。
- 3 深い学びについて：探究型サイクルの学習の中で学習スキルや思考ツールを活用することで、知識や技能を概念化し、新たなものを創り上げようとする姿が見られた。

**アピールポイント（アイデアや工夫）：**

- 地域と「つなぐ」、「つながる」、「つなげる」ような3年間を通した「ふるさと学習」
- 社会とつながるパフォーマンス課題の設定による生きた知識とよりよく生きるための学びの力の育成
- キャリア教育の視点に立った地域課題解決型探究及び未来創造型探究
- 授業における学習スキルの提示と「つなげタイム」

**【資料1】 学習スキル**



**【資料2】 パフォーマンス課題例（国語）**

単元名	論点を捉えて 「幻の魚は生きていた」 ～ひめますの里 十和田湖を未来につなごう～
本時の学習課題	「ひめますの里 十和田湖」を未来につなぐために 展示パネルのタイトルを考えよう。
パフォーマンス課題	あなたは十和田湖ビジターセンターの展示スペース「ひめますコーナー」を充実させることになりました。 「ひめますの里 十和田湖」を未来につなぐために、湖の環境・湖の生態系・漁協の方の取組の観点から、写真等の資料を取り入れて展示パネルをどのように作ればよいか考えましょう。

**【資料4】 「つなげタイム」振り返りシート**

教科等	身に付ける学習スキルに○を付ける	具体的な記録
理科	主 興味・関心 見通し 自分と結び (振り返り) 粘り強く 対 考えの比較 情報の収集 表現化 説明 先哲の考え 共に創る 協働解決 深 問い続ける (活用) 活用 思いと結び 概念化 考えの形成 新たな創造	謎と謎の謎の小テストをした。付しの名前を覚えていないところがあったので、90年代にいがなだった。
国語	主 興味・関心 見通し (自分と結び) 粘り強く 対 考えの比較 情報の収集 表現化 説明 先哲の考え 共に創る 協働解決 深 問い続ける 習得 活用 思いと結び 概念化 考えの形成 新たな創造	社子の数々の意味を見て、自分が持っていることと比べて準備をした。ことごとくまとめたので、他にどんなものがあるか知ることができた。
社会	主 興味・関心 見通し 自分と結び 粘り強く 対 考えの比較 情報の収集 表現化 説明 先哲の考え 共に創る 協働解決 深 問い続ける 習得 活用 思いと結び 概念化 考えの形成 新たな創造	世界遺産の動画が勉強をして、むかしの内装だ。たけなな々の不審が世界がくまのななながはなりました。
英語	主 興味・関心 見通し 自分と結び 粘り強く 対 考えの比較 情報の収集 (表現化) 説明 先哲の考え 共に創る (協働解決) 深 問い続ける 習得 活用 思いと結び 概念化 考えの形成 新たな創造	アンジー先生に、今までの英語のHow to do を復習する英語の先生が解るグループで、先生にまなぶなとかがあった。
数学	主 興味・関心 見通し 自分と結び 粘り強く 対 考えの比較 情報の収集 (活用) 説明 先哲の考え 共に創る (協働解決) 深 問い続ける 習得 (活用) 思いと結び 概念化 考えの形成 新たな創造	先生のマジックを見ながら、11の倍率の9の倍率になる理由を学び、算数で応用的な問題を考えた。
社会	主 興味・関心 (見通し) 自分と結び 粘り強く 対 考えの比較 情報の収集 表現化 (説明) 先哲の考え 共に創る 協働解決 深 問い続ける 習得 活用 思いと結び 概念化 考えの形成 新たな創造	世界遺産の動画を見て、過去の動きや人々の暮らしを勉強した。資料のどこを見ても手帳のようにならなく、つらい。大変な感じがした。

よりよく生きる視点で見つめよう

自己を見つめよう	他者とつながる	社会とつながる	未来をつなげる	働く・生きる力	創り出す力
自分の状況を理解し、主体的に行動する	他者の考えを聞き、自分の考えを伝える	他者と協力して社会の状況を考える	情報を活用し、未来の生き方を考える	課題を発見し、見通しをもって解決する	情報や経験から新たなことを考える
4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1

**【資料3】 教科等横断的な指導計画（単元配列表一部）**

月	4月	5月	6月	7・8月	9月	10月	11月	12月
国語	1 読み始め	2 視野を広げて	3 言葉を見つめる	4 状況の中で	5 いにしへの心と語らう	6 論点を捉えて		
社会	二つの世界大戦と日本	現代の日本と世界	現代社会と私たちの生活	個人の尊重と日本国憲法	現代の民主政治と社会	私たちの暮らし		
数学	1 多項式	2 平方根	3 2次方程式	4 関数 $y = ax^2$	5 相似な図形	6 円		
理科	運動とエネルギー	化学変化とイオン	生命のつながり	生物と環境	地球と宇宙			
総合	<p>「働くってどういうこと？」</p> <p>10年後の生活をシミュレーションして話し合う。</p> <p>目的に応じて情報を収集、整理し、視点に基づいて分析したことを踏まえて自分の考えをまとめること。(思・判・表)</p> <p>探究課題をもとに、職場体験先を決める</p> <p>職場体験の目標と探究計画を立てる</p> <p>事業所で実際に働く</p> <p>お礼状を書く</p> <p>体験先で学んだことをレポート(新聞)にまとめ、提示</p> <p>体験先の学習を振り返り、本当に10年後の姿を予想し、レポートで道志希望先の学科を調べる</p> <p>自分の長所・短所を知る</p> <p>職場体験で学んだことや考えたことを新聞にまとめる</p> <p>職場体験学習や職業人等との関わりを通して、働くことの意義について考える。</p>							
道徳	希望と責任、自己と他者	生命の尊厳	心と心、個性の尊重	公正・公平、社会正義	気持、情緒	道徳精神、公徳心	心と心、個性の尊重	働くことと社会
特	希望と責任、自己と他者	生命の尊厳	心と心、個性の尊重	公正・公平、社会正義	気持、情緒	道徳精神、公徳心	心と心、個性の尊重	働くことと社会